

学校での過ごし方

登下校について

- 決められた通学路を守り、7:55～8:20の間に登校します。
- 寄り道をしたり、用事もないのに学校に残ったりしません。

授業について

- 授業の開始時刻を守り、正しい姿勢で授業を受けます。
- 体育の授業は、体操服に着替えます。(タイツやひざ上ソックスは、はきません)
- トイレ等は、休み時間に行き、授業中は教室を出ないようにします。

休み時間について

- ベランダには、用事のないときは出てはいけません。
- 教室やろう下で走ったり、あばれたりしてはいけません。
- 手すりに乗ったり、すべりおいたりしてはいけません。
- 中休みや昼休みは、休み時間終了のチャイムで教室に戻り、次の授業の準備をしましょう。

体育の時間や外遊びが終わったら、必ず手洗い・消毒を
しましょう。給食の前や、トイレの後にも忘れずにしよう！



給食について

- 給食当番は、エプロン・マスクをつけ、衛生面に気をつけます。
- 食器・スプーンは大切に使います。
- 牛乳パックや食器の片づけは、きちんとします。

清掃について

- しずかちゃんそうじを心がけ、静かに一生懸命に取り組めます。
- 掃除用具を大切に使います。掃除用具で遊んではいけません。

遊びについて 〈 晴れの日 〉

- 車の出入り口、地面が舗装してあるところには、用事がないときには入ってはいけません。
- 体育館の周りや下足センター前では、走ったり、遊んだりしてはいけません。国旗掲揚台の周りでは、走ったり、鬼ごっこなどをしたりしてはいけません。危ないので校庭(グラウンド)を囲っている柵をこえてはいけません。
- 木に登っては、いけません。虫取りや植物の観察をするときは、先生と一緒にします。
- 中庭や下足センター前で遊んではいけません。
- バasketコートで遊んでもよいのは、5、6年生だけです。太陽光パネル側・・・5年生 グラウンド奥・・・6年生

〈 雨の日・暑くて外で遊べない日も 〉 ○教室で、静かに過ごしましょう。

学校に持ってくるものについて

- 学校に必要なものは、持ってきてはいけません。
- シャープペンシルを持ってきてはいけません。
- 専科制授業のための、5・6年生のみボールペン赤青使用可。
- 必要のないお金は、持ってきてません。(お金を持ってきたときは、朝、先生に預けます。)
- 学校では、お菓子を食べたり、ジュースを飲んだりしてはいけません。

持ち物には全てに必ず名前を書きましょう。



服装等について

- 学校では、必ず名札をつけます。(3～6年生は忘れた場合、職員室に仮名札を借りに行きましょう)
- 学習や運動に適した服装・靴にします。厚底のサンダルなどをはいてきてはいけません。
- 髪は、髪を染めたり、脱色したり、パーマをかけたりしてはいけません。ピアス、マニキュア、化粧をしてはいけません。
- 防寒着(ベンチコートなど)は、ハンガーラックにかけましょう。校内では脱いで過ごしましょう。(教室は、暖房が効いているので、暖かいです。)
- 中休みや昼休みに、手袋を着用して遊んでもいいです。
- キーホルダーは、ランドセルに付けてはいけません。お守りは1つまでつけてもいいですが、ランドセル横につけず、ランドセルの中に管理できるようにしましょう。

〈 たいいくがくしゅう ふくそう 体育学習における服装についてのルール 〉



① たいいく がくしゅう たいそうふく じょうげ あかしろぼうし 3てんせつと きほん ① 体育の学習は、体操服の上下と赤白帽子の3点セットが基本です。

② たいそうふく はみでるものは、たいそうふく した きない ② 体操服からはみ出るものは、体操服の下に着ないようにします。

③ うんどうちゅう あつく ふゆ たいそうふく ぬぐため、ふゆ たいそうふく きる とき、なつ たいそうふく なか きる ③ 運動中に暑くなったら、冬の体操服を脱ぐため、冬の体操服を着るときは、夏の体操服を中に着ることをおすすめします。

④ あつぞこ くつ じぶん けがをしたり、ひと けがをさせたりするので、うんどう てきしたくつ ④ 厚底の靴は自分がケガをしたり、人にけがをさせたりするので、運動に適した靴にしましょう。

⑤ ソックスのながさはひざよりしたで、たいいく するとき たいつ や れぎんす をぬぎましょう。

* たいいく けんがく ときは、おうち ひと から tetoru で 入力してもらるか、れんらくちょう かいて ⑤ 体育を見学するときは、お家の人から tetoru で入力してもらるか、連絡帳に書いてもらいましょう。

〈 いえ での すごし方 〉

1. けんこうな生活について

- 草ね、草起きをして、きそく 正しく生活しましょう。
- ゲームやスマホ、ケータイなどを長い時間しません。使い方を家のひとと話し合ひましょう。
※ スマホ・ケータイ 10時電源オフ」を守りましょう。

2. あんぜんな生活について

- 出かけるときは、次のことに気をつけましょう。
 - どこに、だれと行って何をするのか、いつごろ帰るか、家の人に知らせておきましょう。
 - 大人の人がない友だちの家には上がってはいけません。
 - 朝早くに友だちの家に行きません。
 - 竿間を通して暗くなる前までに、家に帰ります。
 - 歩道を通る、信号を渡るなど交通ルールを守り、交通事故にあわないように気をつけましょう。
 - 自転車などに乗るときには、二人乗りや手ばなし運転、せまい道から広い道へのとび出(だ)しなどをしません。
 - 知らない人からお金や物をもらってはいけません。また、さそわれてもぜったいについて行きません。
 - 知らない人から友だちの電話番号を聞かれても教えてはいけません。
 - 人通りの少ないところや、暗いところは、通らないようにしましょう。
 - きけんなことがあったら「にげる」「大声をだす」「『子ども110番の家』にとびこむ」などして、自分で自分の身を守りましょう。何かあったら110番しましょう。
 - 友だちどうしでお金やカードなどをかしたり、かりたり、もらったりしてはいけません。
 - 地域の人に迷惑をかけること(基地をつくる、ごみをちらかす、ピンポンダッシュをする、駐車場やよその敷地で大声を出したり遊んだりする、暴言をはく、悪態をつくなど)をしてはいけません。
- きけんなあそびをしないようにしましょう。
 - 火遊びはぜったいにしてはいけません。花火は大人といっしょにします。
 - エアーガン(BB弾)など危険なもので遊びません。
 - 電線や鉄塔の近くで、たこあげはしません。
 - ため池などに近づきません。

青葉小学校 ☎741-5511
若松警察署 ☎771-0110

- つぎのようなところは、おとな ひと といっしょにいきましょう。
 - プール、海、池、川、魚つりなど、校区外 危険を伴う可能性のある場所
 - ゲームセンター・ボウリング場・カラオケ・スーパーなどのお店

★ 保護者の皆様へ

携帯電話・スマホ等は、保護者の判断で持たせているものなので、SNSに関するトラブルは、保護者間で解決を

図っていただくこととなります。 使用法、使用時間等について、お子様と十分に話し合って決めてください。